

令和5年度静岡県障害者技能競技大会(アビリンピック)
「ビルクリーニング」競技課題
課題 弾性床材事務所清掃ビルクリーニング競技課題

時間：10分

作業工程	作業方法	補足事項	備考
資機材の準備	作業に必要な資機材は、すでに会場に準備されている。 (必要な資機材及び数量は資機材一覧表を参照のこと) 1. モップの柄の長さを調整する。 2. ダスタークロスをヘッドに装着する。	<ul style="list-style-type: none"> 資機材が過不足無く準備されているか点検し、異常があれば申し出る。 柄は所定の位置に立てモップヘッドはカート上部の所定の位置に置く。 	資機材の点検終了後係員の指示に従い、所定の位置に立つ。
競技開始のあいさつ	審査員の始めの合図で「始めます」と挨拶を行い、競技を開始する。	<ul style="list-style-type: none"> 片手をあげ、礼をする。 	「始めます」と作業開始を申告する。
作業準備	作業カートを保管場所から作業場所へ移動し、作業標示板を立てる。	<ul style="list-style-type: none"> 作業しやすい場所へ移動する。 所定の位置に作業標示板を立てる。 	
入室のあいさつ	入り口にて室内に向かって入室あいさつを行う。	<ul style="list-style-type: none"> 「失礼します」等あいさつ、一礼し入室する。 	声を出して申告する。
ゴミ処理とイス上げ (1) イスを上げる。 (2) ゴミ回収 (3) ゴミ袋のセット	<ol style="list-style-type: none"> 作業前にイスを机の上に上げる。 ゴミ箱にセットされているゴミ袋ごと処理する。 ゴミ袋を出口においてあるカートゴミ袋に入れる。 ゴミ袋のスペア袋を取り出し、ゴミ箱にセットする。 ゴミ箱を机の上に上げる。 	<ul style="list-style-type: none"> 机は動かさない。 イスは机の四隅からはみ出さないように正しくのせる。 ゴミ箱は机からはみ出さないように正しくのせる。 ビニール袋を正しくセットする。 	

作業工程	作業方法	補足事項	備考
除塵作業 (掃き作業)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 乾式モップヘッドを柄に装着し、外から入り口を除塵し、作業場所へ入る。 2. 入口より奥に向かって右幅木側・幅木側・机の下・中央部へと順に作業を行う。 3. 前進しながらゴミを出口に向かって1カ所に集める。 4. ヘッドをワンタッチモップ柄からはずす。 5. 使用済みのダスタークロスを手柄からはずす。 6. 柄とヘッドをカートに戻す。 7. 小ぼうきと文化ちり取りを持ってゴミを集めた場所でゴミを取る。 8. ゴミの取り残しがないか点検する。 9. 使用した小ぼうき・文化ちり取りをカートに収める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ゴミを踏まないように広めの足場を確保する。 ・乾燥モップのヘッドを回しながらゴミを集める。 ・ヘッドを床に強く打ち付けないこと。 ・ヘッドを床から離さない。 ・ゴミの上を歩かない。 ・ヘッドはカートの上部へ邪魔にならないように置く。 ・使用済みクロスはカートの袋の中に入れる。 ・ゴミの取り残しがあれば小ぼうきと文化ちり取りでゴミを取り除く。 ・ヘッドはスポンジ面を上にして置く。 	点検の際に声を出さないこと。
水拭きする(モップ)	<ol style="list-style-type: none"> 1. コート内全面積を拭く。 2. 幅木側、机の下、中央の順番に拭く。 3. コーナー周りとお机の足元は房糸に手を添えて拭く。 4. モップは時々裏返し、モップ全体を使って拭く。 5. モップは横拭きとし、後退しながら拭く。 	<ul style="list-style-type: none"> ・拭き残し、拭きむらのないように。 ・横拭きは柄の先端に親指を添えるのが基本とする。 ・幅木、机の脚部に触れないようにする。 ・拭いたところを踏まないようにする。 	手を添えて拭く箇所は、「水拭きモップ作業手順」を参照のこと。
ゴミ箱とイスを下ろす	安全に音を立てないように下ろす。	・足の上に落とさないよう注意する。	

作業工程	作業方法	補足事項	備考
机上拭き	<ol style="list-style-type: none"> 1. 青色のタオルを八つ折りにして持つ。 2. 机の縁を含めて、四隅から中央へと行う。 3. タオルが汚れたらきれいな面を出して拭く。 4. 横拭き・縦拭きを行う。 5. 机の上を水拭きした後に白色のタオルでから拭きを行う。 6. 水拭きと同様に作業を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・拭き残し、拭きむらのないようにする。 	
点検	指差し又は目視点検を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・資機材の忘れ、ゴミの取り忘れなどの点検を行う。 	点検の際、声を出さないこと
退室挨拶	出口にて室内に向かって退室の挨拶を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・「失礼しました。」等一礼し、挨拶を行う。 	声を出して申告する。
資機材の片付け	作業標示板を作業カートに収納し、作業カートを所定の位置に戻す。	<ul style="list-style-type: none"> ・元の位置に戻す。 	
終了挨拶	所定の位置に立ち、終了挨拶を行う	<ul style="list-style-type: none"> ・「終わりました」、「終了しました」等の意思表示を行う。 	作業終了を申告する。

ビルクリーニング(公開課題)

◎ 一般的な注意事項

【共通事項】

課題の時間が定められております。本年度は、2面で行ないます。

1. 課題：10分(8分経過時点で合図をする。その後も競技は最後まで行うものとするが、競技時間超過で入賞対象外とする。)
2. 使用する資機材は、支給されたもの以外は使用できません。
3. 競技採点は、作業準備、作業動作(手順)、仕様誤り、作業態度、作業時間の5つの観点から審査し、減点方式によって行われます。
4. 作業に適した服装をして下さい。
5. 作業開始の指示は、審査委員が行います。「始めます」「終わりました」の申告は、競技者自身で行うこと。
6. 作業ごとに入退室を行う際には会釈(軽く挨拶や礼)をしてください。
7. 「始めます」「終わりました」の申告と、入退室の際の「失礼します」「失礼しました」以外は、競技中に声を出さないでください。
8. 課題は残り2分で合図を出します。
9. 所要時間が過ぎても作業は完成させてください。
10. 各作業は、使用した資機材を手入れした後、指定された場所へ片付けて完了とします。

◎ 課題：弾性床事務所清掃

1. 作業面は、16㎡(4m×4m)の広さです。
2. 床面の掃き・拭き作業及びゴミ処理・机上拭きの作業です。
3. 作業に使用する、資機材・消耗品は、作業カート(台車)に乗せてある物を点検してください。
4. モップの柄は、長さが調整できるので、作業前に自分で操作しやすい長さに調整してください。
5. ダスタークロスは、競技者が作業前に取り付けて点検してください。
6. 床のゴミは「おがくず」として50ml程度をまいたものとする。
7. 幅木の上には壁があるものとして作業を行ってください。
8. 作業場所にある机は、移動させないでください。
9. 使用した資機材は、指定された場所へ片付けてください。

◎ 資機材一覧表

(1) 競技者が持参するもの

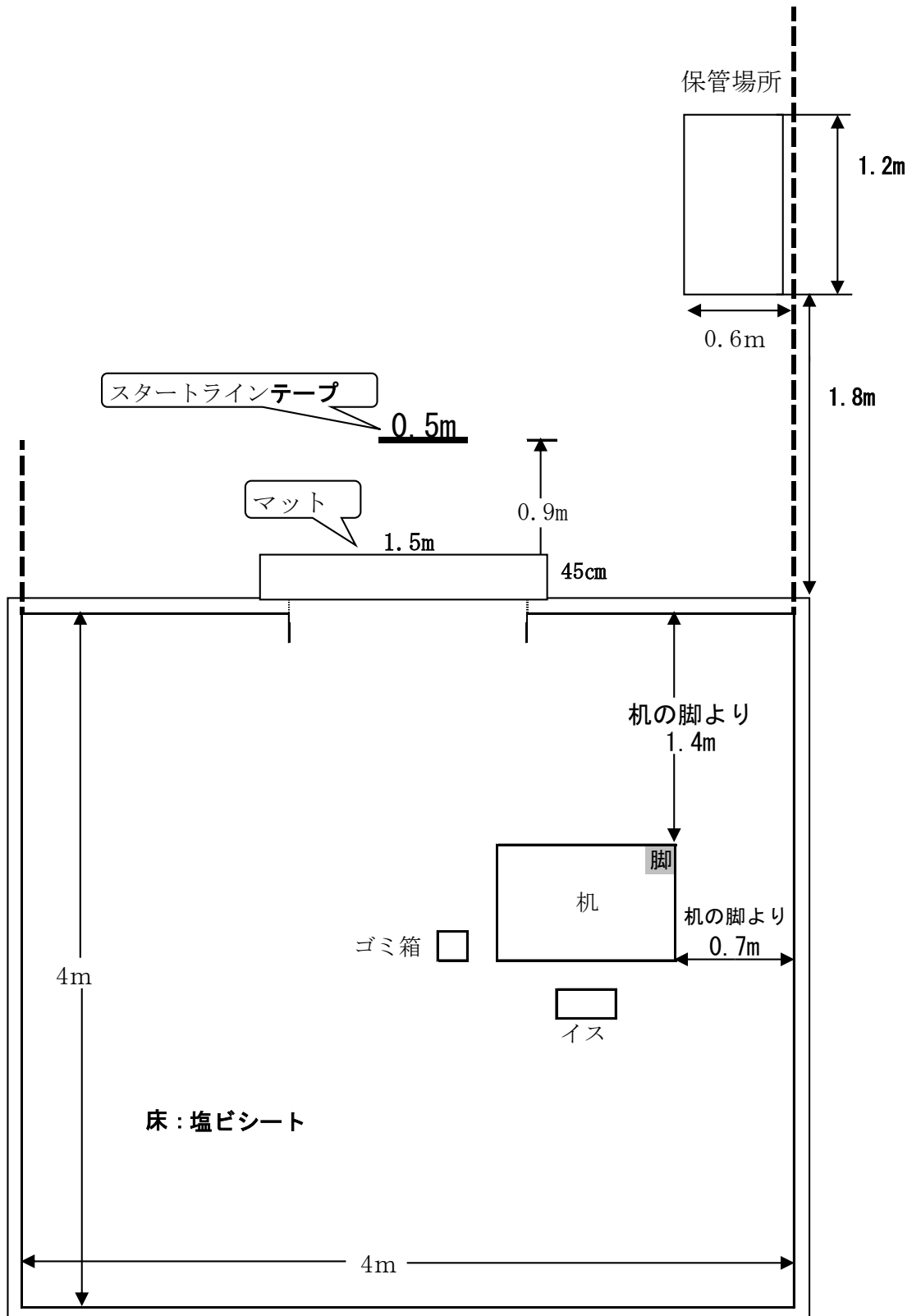
品名	寸法又は規格	数量	備考
作業着(上・下)		1着	
作業帽又は三角巾		1個	
作業靴		1足	

注意) 持参するものは、上記のものに限るが、同一種類のものを予備として持参することは差し支えない。

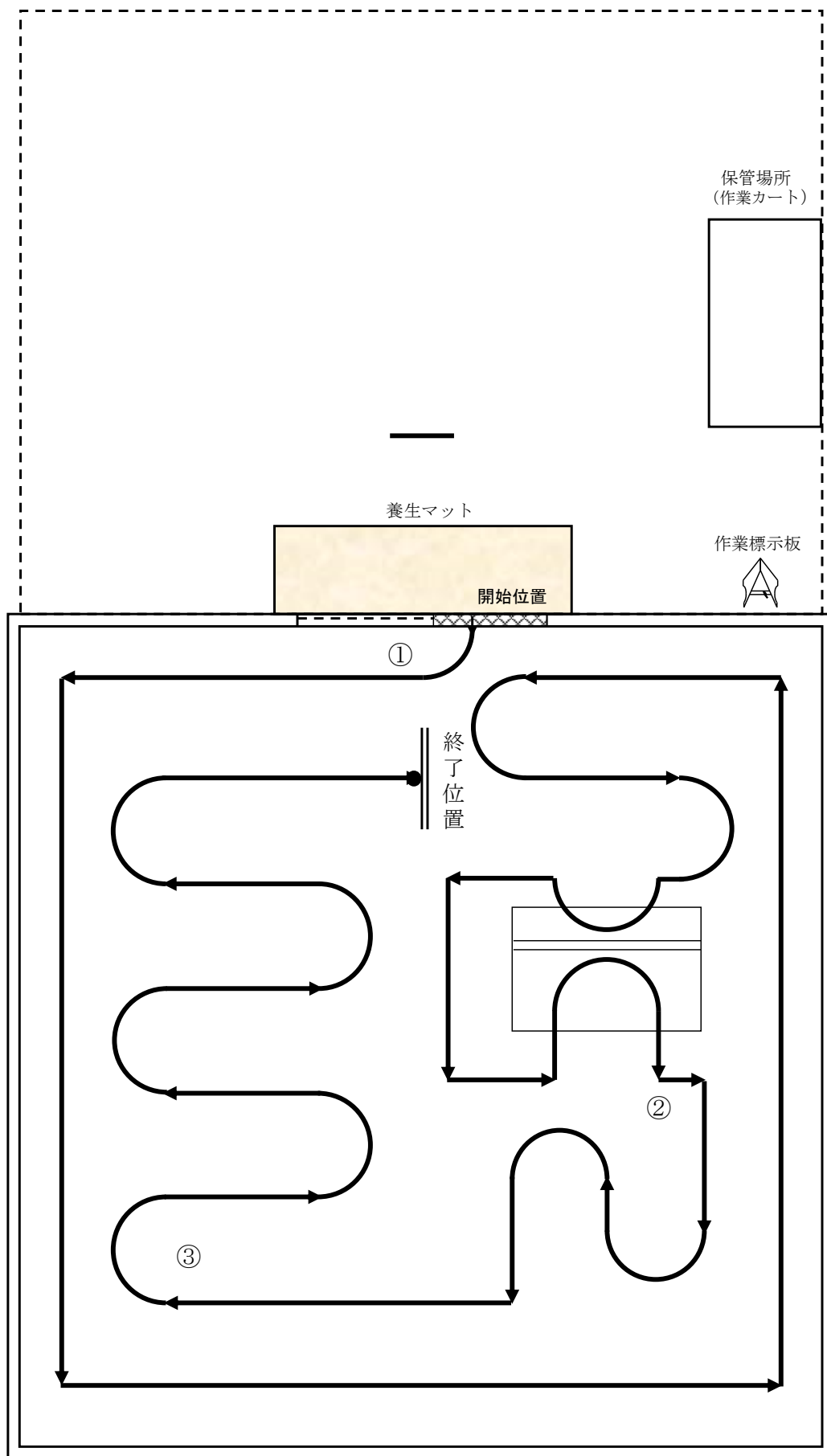
(2) 競技場に準備されているもの

品名	寸法又は規格	数量	備考
作業カート	ビルクリーニング技能検定 資機材に準拠	1	
作業標示板		1	
モップ柄	ワンタッチアルミハンドル	1	
モップ房	260g	1	
乾式モップヘッド	63cm	1	
小型ぼうき	30cm幅用	1	
文化ちり取り	ビルクリーニング技能検定 資機材に準拠	1	
タオル	無地 水拭き用 (青色) 無地 から拭き用 (白色)	各1	
ダスタークロス	69cm幅用の不織布	1	
ビニール袋	ゴミ箱用替袋	1	
机	クリーニング技能検定資機 材に準拠	1	
イス	パイプ式折りたたみ	1	
ゴミ箱	角型	1	

標準配置図(モデル)

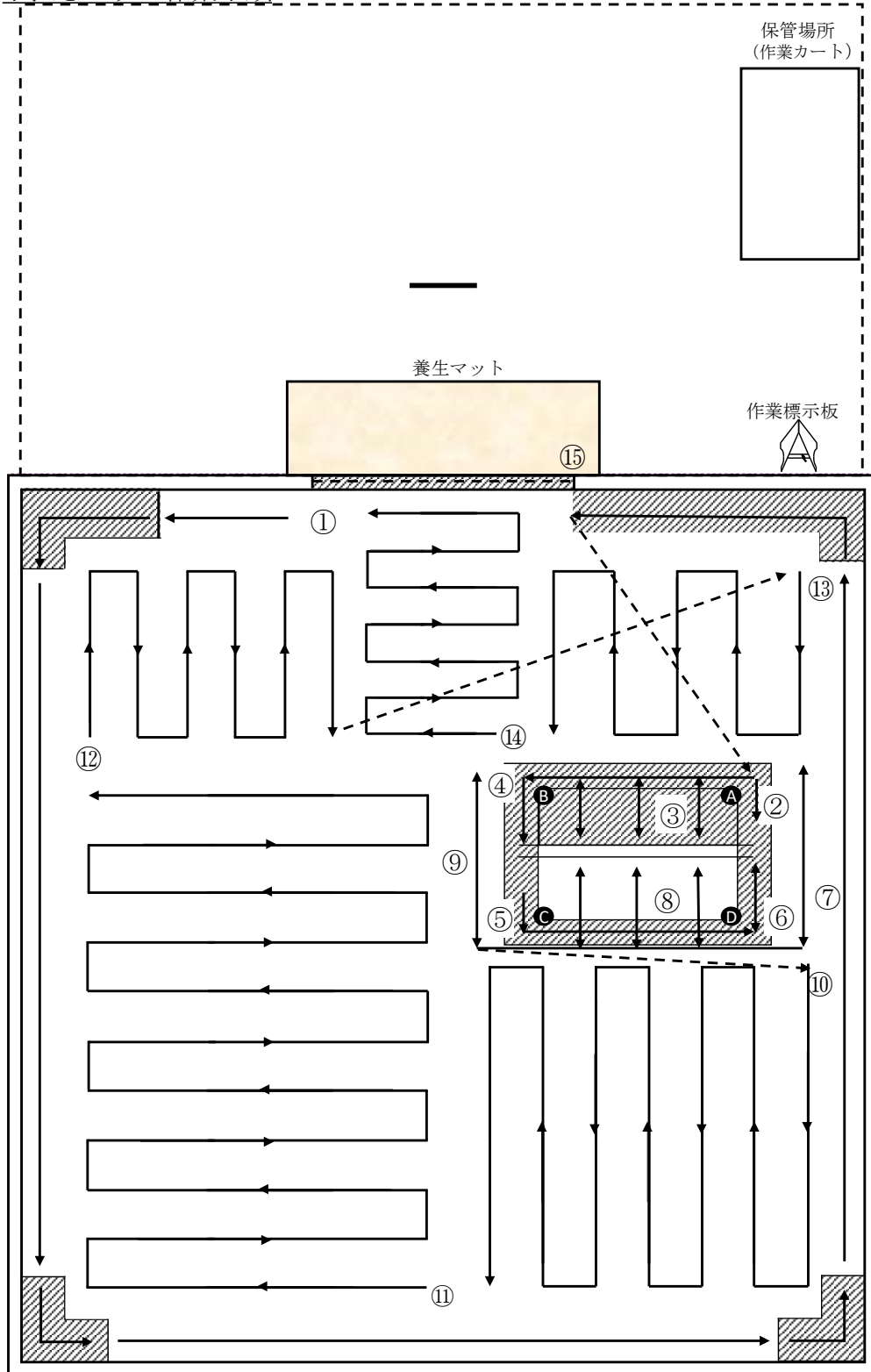


乾式モップ作業手順



注：乾式モップのヘッドの振る回数ではありません

水拭きモップ作業手順



注：  印は手を添える箇所を示す。 水拭き回数を入れたものではありません。

- ①巾木側を1周すること。(コーナーは手を添えます)
- ②Aの足回りを手を添えて拭く
- ③机の下を手を添えて拭く
- ④～⑥B足、C足、D足の順に足回りを手を添えて拭く
- ⑦机の脇(壁側)を拭く
- ⑧机の下を手を添えずに拭く
- ⑨机の脇(入口側)を拭く
- ⑩～⑭スパンを決めて拭く
- ⑮入口を手を添えて拭く

実線矢印 (—————▶) が実際に作業を行う線です

破線矢印 (-----▶) は選手の移動のみで作業は実施しない線です

